

2010年度 くえびこ祭 講演会

テーマ

臨床の日々、 奇跡とドラマの毎日



心臓血管外科

南淵 明宏 先生

(なぶち あきひろ)



医療法人社団 公仁会
大和成和病院 病院長

1983年 奈良県立医科大学卒

医学博士

いくつかの学会専門医

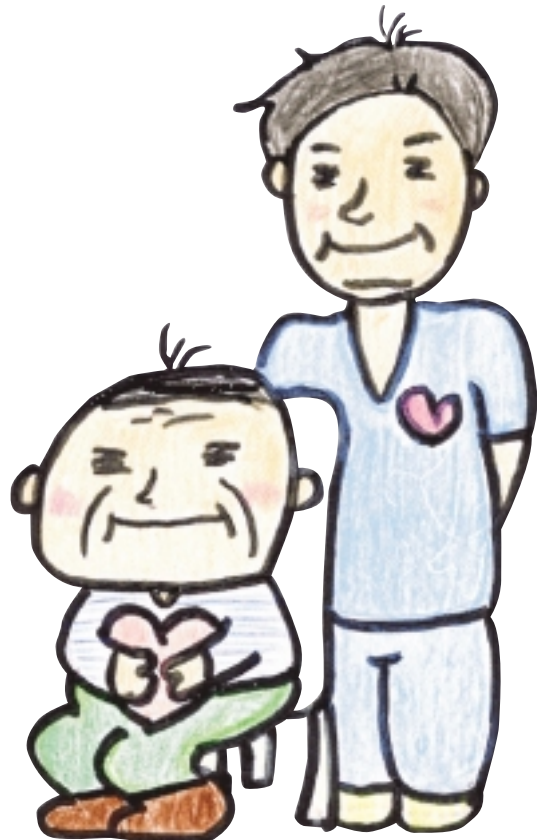
国立循環器病センター、セント・ビンセント病院(シドニー)、シンガポール大学病院、新東京病院(松戸市)などを経て1996年9月に大和成和病院に心臓外科を開設。2007年4月に病院長、現在に至る。年間約200例の心血管手術を行う。

主な著書に「心臓外科医」(講談社)、「医者涙、患者涙」(廣済堂出版)、「心臓外科医の挑戦状」(中央公論新社)、「ブラックジャックはどこにいる?」(PHP研究社)など多数。

「ブラックジャックによろしく」に登場する心臓外科医のモデルになられた医師です。

南淵先生の言葉

「心臓外科医は心臓手術という人類最大の侵襲行為を行いません。時に患者様を死に追いやる事態も起こりえます。それゆえ、生涯にわたり罪の意識を背負って生きていく生き物でもあります。我々に運命を託す患者様の勇気に感銘し、活力を授かりながら今日も押しつぶされそうな不安を胸に手術室に向かいます。」



日時／平成22年10月16日(土) 14:00~16:00 (開場13:30~)

会場／島根大学医学部キャンパス看護棟1階 N11講義室

連絡先／島根大学医学部くえびこ祭実行委員会 講演会係 E-mail : mamenakane-izumo@ezweb.ne.jp